

立憲民主党編集部

〒102-0093
東京都千代田区平河町 2-12-4
ふじビル 3 F
TEL 03-6811-2301
FAX 03-6811-2302



2022.8 号外

立憲民主党北海道
第六区総支部編集部
〒070-0035
北海道旭川市 5 条通 1 3 丁目
TEL 0166 (24) 3201
FAX 0166 (23) 9408

もっと良い未来へ、国民の暮らしを守る政治を継続

～第 26 回参議院議員選挙～

北海道選挙区 2 議席ならず

7 月 10 日に行われた参議院議員選挙は、立憲民主党をはじめ野党各党がアベノミクスの転換と物価高への対応、格差の是正や子どもへの投資、安全保障のあり方などを訴えて闘いましたが、与党圧勝という大変厳しい結果となりました。

また、北海道選挙区においても、徳永エリ、石川ともひろ両候補の完全勝利を目指し挑んだものの石川ともひろ氏が惜敗し、議席を減らす結果となりました。

ご支援頂いた皆様にご感謝申し上げますとともに、来る統一地方選挙をはじめとする各級選挙、そして衆議院議員選挙に向けて、今回の結果を真摯に受け止め、より多くの皆様からご理解とご支援を頂ける様、そして国民に寄り添う政治を取り戻すため、これからも全力で取組んで参ります。

連合推薦候補全員当選（比例代表）

全国比例代表選挙には、立憲民主党から連合推薦候補 5 名を含む 20 名の候補者を擁立し選挙戦に挑みましたが、2019 参議院選挙で獲得した 8 議席から 1 議席減の 7 議席に留まる結果となりましたが、連合推薦候補 5 名全員の当選は果たすことができました。

野党が乱立する厳しい選挙とは言え、立憲民主党が与党に対する批判票の受け皿になれなかった結果を真摯に受け止め、国民の暮らしを守るため、信頼していただける立憲民主党に向け、党の立て直しが急務の課題です。



逢坂誠二衆議の力強い応援演説



郡司彰元農水大臣も駆けつける

～北海道選挙区結果（議席 3）～

当	長谷川 岳	595,033
当	徳永 工リ	455,057
当	船橋 利実	447,232
	石川 ともひろ	422,392

～全国比例区結果（獲得議席 7）～

※太字は連合推薦候補者

当	辻本 清美	428,859
当	鬼木 誠	171,619
当	古賀 千景	144,344
当	柴 慎一	127,382
当	村田 享子	124,340
当	青木 愛	123,742
当	石橋 通宏	111,703

～再びペーパン川が氾濫～
護岸工事間に合わず



平成 28 年、30 年と大雨により氾濫した東旭川ペーパン川において現在、河川の治水向上護岸工事が進められていますが、6 月 29 日早朝にまた河川の決壊により住居、農地への被害が発生。すぐに現地へ駆けつけました。

決壊により川の流れが変わり、ビニールハウスや住宅に水が押し寄せる状況を目の当たりにしました。地球温暖化や気候変動などにより近年北海道においてもゲリラ豪雨の頻発で深刻な洪水被害が増えています。治水対策の強化をはじめ様々な環境保全の取り組みが必要です。

被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。



～生活安全保障のための 3 本柱～

物価高と戦う 暮らしを守る

● 物価高騰対策

- 円安放置のアベノミクスの見直し
- 消費税の時限的減税 10% → 5%
- ガソリン値下げ法案を提出
- 最低賃金を段階的に時給 1,500 円へ
- 物価に負けない年金制度

● 子ども子育て応援政策

- 小中学校の給食費無償化
- 大学などの授業料無償化
- 高校 3 年生までの全ての子どもに児童手当 15,000 円/月の支給
- 子ども子育て関連予算の倍増

● 日本と世界の平和を守る安全保障

- 平和外交、国際協調を旨とし着実な外交、安全保障戦略を進める
- 防衛費は真に必要な予算の積算根拠を明確にして確保
- 非核 3 原則の堅持

～北海道・上川農業を守り抜く！～

農業は北海道の基幹産業であり、国民の命を守る大切な産業ですが、取り巻く環境は大変厳しい状況にあります。

- ① 水田活用直接支払交付金の見直し
- ② 燃料や資材、肥料、飼料の価格高騰
- ③ コメなど生産物価格の低迷
- ④ 甜菜(ビート)の作付け制限
- ⑤ 生乳の廃棄の危機

など、直面する問題に必要な対策を早急に講じるとともに、農業者戸別所得補償制度の復活、コメの生産調整の政府主導化など将来に展望を持てる農業政策の実現をめざします。

あなたの声
が政治を
変える！

いまこそ
生活安全
保障が
必要

